

平成29年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年5月12日

上場会社名 SHO-BI株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7819 URL http://www.sho-bi.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)寺田 正秀
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)鎌形 敬史 (TEL)03(3472)7890
 四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日 配当支払開始予定日 平成29年6月9日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年9月期第2四半期の連結業績(平成28年10月1日～平成29年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年9月期第2四半期	8,438	△5.2	283	50.0	353	182.8	199	116.9
28年9月期第2四半期	8,900	9.1	189	42.8	125	△48.7	92	0.5

(注) 包括利益 29年9月期第2四半期 332百万円(—%) 28年9月期第2四半期 △117百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
29年9月期第2四半期	円 銭 14.90	円 銭 14.90
28年9月期第2四半期	6.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
29年9月期第2四半期	百万円 13,852	百万円 5,223	% 37.7
28年9月期	13,466	4,958	36.8

(参考) 自己資本 29年9月期第2四半期 5,223百万円 28年9月期 4,958百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
28年9月期	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 10.00
29年9月期	—	5.00			
29年9月期(予想)			—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年9月期の連結業績予想(平成28年10月1日～平成29年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,800	0.2	520	12.0	500	53.3	240	31.9	17.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年9月期2Q	13,410,000株	28年9月期	13,410,000株
29年9月期2Q	85株	28年9月期	85株
29年9月期2Q	13,409,915株	28年9月期2Q	13,409,915株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成28年10月1日～平成29年3月31日)におけるわが国経済は、国内景気については金融緩和の継続等政府の景気下支え政策もあり比較的安定していた一方、海外の政治情勢の不安定から来る急激な為替変動や、中国を始めとする新興国の経済成長の鈍化など、外部環境の不透明さから先行きの見通しが非常に難しい状況が続きました。国内の個人消費は、所得の伸び悩みによる生活防衛意識の高まりから選別消費が続くほか、訪日観光客による「爆買い」ブームの反動減等厳しい環境が続き、当社グループの主要取引先である小売企業でも業績格差が見られました。

当連結会計年度は「新しい事業、新しい販路、新しい調達拠点、新しい商品に立ち向かう」を行動指針とし、①コスメコンタクト®(注1)にグループを挙げて徹底的に取り組む、②自社企画商品販売への注力、③重点取引先との取引深耕、④OEM商品(注2)・別注商品(注3)取引の拡大を重点取り組み項目として事業を進めております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

前期まで取扱いをしていた仕入商品の見直しのほか、前年同期に大型商品の導入があった反動等により、売上高は8,438,815千円(対前年同期比5.2%減)となりました。一方、調達構造の見直し、在庫管理の厳格化等を進めた結果、差引売上総利益率が2.4ポイント改善したほか、販売費及び一般管理費の効率的な運用に努めたことで、営業利益は283,534千円(対前年同期比50.0%増)となりました。営業外収益で為替差益77,452千円を計上したことで、経常利益は353,583千円(対前年同期比182.8%増)となりました。また、前期に計上した固定資産売却益がなくなり、親会社株主に帰属する四半期純利益は199,803千円(対前年同期比116.9%増)となりました。

- (注) 1. コスメコンタクト®は、瞳を大きく魅力的に見せる、マスカラやアイライナーのようなメイク発想のコンタクトレンズです。
2. OEM商品とは、販売ニーズを反映した仕様に基づいて企画し、販売先の商標により販売される商品です。
3. 別注商品とは、特定の取引先の専売商品として当社グループの企画、ブランドで生産する商品です。

当社グループの事業セグメントは、単一の事業セグメントではありますが、取扱い商品を区分した売上高の概況は次のとおりであります。

①化粧雑貨

当分類には、メイク関連用品、ヘアケア関連用品、トラベル用品、バス・エステ・健康関連グッズ等の売が含まれます。当第2四半期連結累計期間の売上高は、従来取扱いをしていた仕入商品の見直しを行った結果、4,546,480千円(対前年同期比4.7%減)となりました。

②コンタクトレンズ関連

当分類には、コンタクトレンズ、コンタクトレンズケア用品の売が含まれます。当第2四半期連結累計期間の売上高は、前年同期に大型商品の導入が行われた反動により、1,691,167千円(対前年同期比5.3%減)となりました。

③服飾雑貨

当分類には、バッグ、ポーチ、サイフ類、その他服飾小物の売が含まれます。当第2四半期連結累計期間の売上高は、OEM・別注向けのバッグ、ポーチ・ケース等の売が減少したことで、1,392,037千円(対前年同期比10.3%減)となりました。

④その他

当分類には、生活雑貨、文具、行楽用品、ギフト等の売が含まれます。当第2四半期連結累計期間の売上高は、タオル類の売が増加し、809,129千円(対前年同期比2.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産)

①資産

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べて385,652千円増加し、13,852,557千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて990,420千円増加し、10,765,432千円となりました。これは主に、現金及び預金が689,617千円、受取手形及び売掛金が119,917千円、商品が118,485千円、為替予約が103,141千円増加したことに対し、その他が55,048千円減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて604,767千円減少し、3,087,124千円となりました。これは主に、無形固定資産が89,961千円、投資その他の資産の投資有価証券が451,036千円、投資その他の資産のその他が66,024千円減少したこと等によるものであります。

②負債

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて120,657千円増加し、8,628,970千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて128,335千円減少し、5,049,994千円となりました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が102,370千円、未払法人税等が89,802千円増加したことに対し、賞与引当金が36,732千円、その他が251,497千円減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて248,993千円増加し、3,578,976千円となりました。これは主に、長期借入金が258,508千円増加したことに対し、役員退職慰労引当金が19,256千円減少したこと等によるものであります。

③純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて264,994千円増加し、5,223,586千円となりました。これは主に、利益剰余金が132,754千円、繰延ヘッジ損益が97,665千円、為替換算調整勘定が30,213千円増加したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、期首残高に比べて689,616千円増加し、4,291,020千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、使用した資金は、△46,055千円(前年同期は、283,531千円の獲得)となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益346,328千円計上するとともに、為替差益△55,291千円、売上債権の増加△107,318千円、たな卸資産の増加△111,418千円、その他△113,659千円があったこと等によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、獲得した資金は、428,040千円(対前年同期比19.4%減)となりました。

これは主に、投資有価証券の売却による収入508,926千円があったこと、有形固定資産の取得による支出△55,287千円があったこと等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、獲得した資金は、293,409千円(前年同期は、△624,207千円の支出)となりました。

これは主に、長期借入れによる収入1,400,000千円があったこと、長期借入金の返済による支出△1,039,122千円、配当金の支払額△67,468千円があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、概ね計画どおり推移しております。平成28年11月11日に公表いたしました平成28年9月期決算短信記載の「平成29年9月期の連結業績予想」に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,007,406	5,697,024
受取手形及び売掛金	2,924,033	3,043,951
商品	1,443,693	1,562,178
貯蔵品	104,859	118,928
為替予約	-	103,141
その他	316,957	261,908
貸倒引当金	△21,937	△21,700
流動資産合計	9,775,012	10,765,432
固定資産		
有形固定資産	1,827,926	1,825,499
無形固定資産		
のれん	230,533	157,733
その他	110,844	93,683
無形固定資産合計	341,377	251,416
投資その他の資産		
投資有価証券	671,339	220,302
その他	912,352	846,327
貸倒引当金	△61,103	△56,421
投資その他の資産合計	1,522,587	1,010,208
固定資産合計	3,691,891	3,087,124
資産合計	13,466,904	13,852,557
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,235,588	2,223,310
1年内返済予定の長期借入金	2,027,947	2,130,317
未払法人税等	35,432	125,234
賞与引当金	160,800	124,068
返品調整引当金	66,500	46,500
その他	652,061	400,563
流動負債合計	5,178,329	5,049,994
固定負債		
長期借入金	3,136,625	3,395,133
役員退職慰労引当金	90,889	71,633
退職給付に係る負債	889	794
資産除去債務	36,129	36,281
その他	65,450	75,134
固定負債合計	3,329,983	3,578,976
負債合計	8,508,313	8,628,970

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	545,500	545,500
資本剰余金	264,313	264,313
利益剰余金	4,109,307	4,242,061
自己株式	△52	△52
株主資本合計	4,919,068	5,051,822
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,436	53,797
繰延ヘッジ損益	△30,130	67,534
為替換算調整勘定	19,652	49,866
その他の包括利益累計額合計	38,958	171,198
新株予約権	564	564
純資産合計	4,958,591	5,223,586
負債純資産合計	13,466,904	13,852,557

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
売上高	8,900,149	8,438,815
売上原価	6,398,740	5,884,773
売上総利益	2,501,408	2,554,041
返品調整引当金戻入額	53,800	66,500
返品調整引当金繰入額	56,400	46,500
差引売上総利益	2,498,808	2,574,041
販売費及び一般管理費	2,309,792	2,290,507
営業利益	189,016	283,534
営業外収益		
受取利息	25,692	4,761
受取配当金	1,981	2,212
不動産賃貸収入	6,055	3,096
為替差益	-	77,452
その他	12,485	8,245
営業外収益合計	46,215	95,767
営業外費用		
支払利息	28,991	20,849
不動産賃貸費用	3,446	504
為替差損	75,337	-
その他	2,448	4,364
営業外費用合計	110,222	25,718
経常利益	125,008	353,583
特別利益		
固定資産売却益	142,675	-
投資有価証券売却益	2,779	-
特別利益合計	145,454	-
特別損失		
固定資産除却損	0	-
投資有価証券売却損	52,966	7,254
特別損失合計	52,966	7,254
税金等調整前四半期純利益	217,496	346,328
法人税、住民税及び事業税	112,483	111,200
法人税等調整額	12,897	35,324
法人税等合計	125,380	146,525
四半期純利益	92,115	199,803
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	92,115	199,803

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
四半期純利益	92,115	199,803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,372	4,361
繰延ヘッジ損益	△198,956	97,665
為替換算調整勘定	△28,638	30,213
その他の包括利益合計	△209,223	132,240
四半期包括利益	△117,108	332,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△117,108	332,044
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成28年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	217,496	346,328
減価償却費	73,120	77,682
のれん償却額	72,799	72,799
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,500	△4,919
返品調整引当金の増減額(△は減少)	2,600	△20,000
賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,000	△36,732
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△95
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△9,132	△10,459
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,463	△19,256
受取利息及び受取配当金	△27,673	△6,974
支払利息	28,991	20,849
為替差損益(△は益)	72,796	△55,291
固定資産売却益	△142,675	-
投資有価証券売却益	△2,779	-
投資有価証券売却損	52,966	7,254
売上債権の増減額(△は増加)	△299,045	△107,318
たな卸資産の増減額(△は増加)	266,730	△111,418
仕入債務の増減額(△は減少)	146,263	△50,780
その他	91,112	△113,659
小計	512,535	△11,991
利息及び配当金の受取額	60,195	7,112
利息の支払額	△26,171	△21,004
法人税等の還付額	816	12,855
法人税等の支払額	△263,843	△33,027
営業活動によるキャッシュ・フロー	283,531	△46,055
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△1,000,001	△1
有形固定資産の取得による支出	△15,480	△55,287
無形固定資産の取得による支出	△2,339	△17,502
投資有価証券の取得による支出	△5,970	△6,146
投資有価証券の売却による収入	1,202,640	508,926
投資不動産の売却による収入	374,518	-
その他	△22,119	△1,947
投資活動によるキャッシュ・フロー	531,247	428,040
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△300,000	-
長期借入れによる収入	800,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△1,056,786	△1,039,122
配当金の支払額	△67,261	△67,468
その他	△159	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△624,207	293,409
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8,193	14,221
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	182,378	689,616
現金及び現金同等物の期首残高	3,223,464	3,601,403
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	72,600	-
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,478,442	4,291,020

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。